

2017年(平成29年)

9月14日

木曜日



あおもりアワードに4社

21財団 創業、地域貢献表彰

公益財団法人21あおもり産業総合支援センターは13日、青森市の青森国際ホテルで、同センターの取り組みや支援事例を紹介する「21あおもり産業創造フォーラム」を開いた。同センターの支援を受け、経営課

題の改善や地域貢献に寄与した企業を表彰する「21あおもりアワード」に4社を選び、フォーラムの中で表彰式を行った。

表彰を受けたのは、木工

品のインテリアの開発・製造・販売を行う「ブナコ」(弘前市)、高齢者の安否確認と宅配事業を組み合わせた「南山デイリーサービス」(八戸市)、省エネルギーの木質ボイラーを開発した「サキコーポレーション」(十和田市)、高齢者向けの外出支援や介護旅行を手掛ける「池田介護研究所」(八戸市)の4社。

表彰式では、同センターの今喜典理事長が受賞企業の代表者に表彰状を手渡した。

創業部門で受賞した池田介護研究所の池田右文代表は「事業計画の作成などさまさま面で創業を支援してもらった。これからも介護、福祉の新たなサービスを生み出せるよう頑張っていきたい」と今後の抱負を語った。

今理事長(中央)と21あおもりアワードを受賞した企業の代表者



(永野悠太)

この画像は、当該ページに限り、東奥日報社が許諾したものです。

デーリー東北

THE DAILY TOHOKU

2017年(平成29年)

9月14日(木)

(旧暦 7月24日) 赤口

経営改善に尽力 県内4社を表彰

21あおもりアワード

公益財団法人21あおもり産業総合支援センター(21財団)は13日、経営課題の改善や先進的な商品開発に取り組み青森県内の企業を認定する「21あおもりアワード」の表彰式を青森市で開き、八戸市の南山デイリーサービスなど4社が受賞した。

乳製品の卸販売や宅配を手掛ける同社は、21財団や八戸商工会議所の連携支援を受け、宅配業務を通じて高齢者の安否確認を行う

「お元氣確認サービス」を展開。社会貢献とビジネスを融合させた事業モデルを構築したことが評価された。

今喜典理事長から表彰状



21あおもりアワードを受賞した企業の代表ら(13日、青森市)

を受け取った南山泰政社長は「今後もお客さまや地域のために頑張っていく」と決意を語った。

同社のほか、省エネルギー型の木質ボイラーを開発したササキコーポレーション(十和田市)と、地域密着型の介護支援サービスを提供している池田介護研究所(八戸市)、インテリア商品を製造販売するブナコ(弘前市)が受賞した。

21あおもりアワードは、2015年度に創設。21財団などの産業支援制度を活用して経営改善に尽力している企業を表彰している。

(須田山裕太)